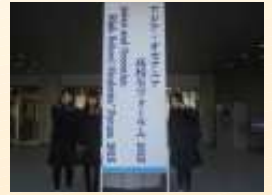




◆濱口梧陵の心を”アジア・オセアニア”の高校生へ

世界共通の課題についての意見交換や文化紹介などを通じて、他国への理解を深めることと、リーダーを育成することを目的として、県内外の高校生とアジア・オセアニアの21カ国、73名の高校生が一同に会した「平成27年度アジア・オセアニア高校生フォーラム」が4日(水)～7日(土)にかけて開催されました。

本校からは、2年生の白水紀香、西本愛加、上田早紀さんの3名が参加し、津波地震対策の分科会及び全体会において、「稲むらの火」に学ぶ自助・公助・共助の災害対応」を英語スピーチで発表し、本校創設者である「濱口 梧陵」の心を”アジア・オセアニアの高校生”へ発信しました。参加した3人は、海外の高校生へのおもてなしとリーダーシップを発揮し、友好親睦及び国際交流の体験をしました。



◆学校にお越し頂きありがとうございました

11月は「きのくに学び月間(学校開放月間)」で、全県下で様々な取組が行われます。本校では進路講演や進路セミナー、図書館教養講座等を行いました。本校では日頃から、授業力向上に学校を上げて取り組んでいますが、特にこの期間中には、40を超える公開授業を行われ、他校の先生方にも参観に来て頂きました。

期間中、多くの方々のご来校、有り難うございました。今後とも本校の教育活動への関わりとご支援をお願いいたします。



◆社会での歩み方を考える

13日(金)、進路について考えるセミナーが行われました。和歌山大学各学部教授による説明・講座、専門学校教員の公務員試験対策講座、地元企業経営者による講演を同時に開催し、1・2年生がそれぞれの進路希望や興味・関心に応じて、いずれかに参加しました。漠然とした進路希望の甘さを気付かされた生徒も多く、特に企業で働く覚悟や採用したい人材等、普段の授業では学べない実社会での生の声に生徒達は心を動かされた様子でした。様々な刺激を受け、前向きな学校生活をすごしてもらいたいものです。

また、同日の19時から、和歌山大学学長補佐の佐藤教授による、保護者対象の進路講演会を開催しました。大学入試の動向や和歌山大学の魅力について佐藤教授に熱く語っていただき、大学で学ぶことについての保護者の認識を深めることになったとの感想が多く聞かれました。



◆俺もやったら出来るじゃないか

5日(木)、和歌山KGセミナー塾長の山下尚一氏が、2年生に「全力で打ち込むことの大切さ」を、熱く熱く語りかけてくれました。「現状をしっかりと受け入れて、その中で、一所懸命に頑張ること。それしかない。たとえ辛くても、状況が大変でも、自分ができることをちゃんと頑張っていれば、必ずいいことがある。誰も見てくれていなくても、いや、見てくれていないときにどれだけ頑張るか、それによってその人の品格が決まってくる。自分で限界を作らずに、やりたいことのために全力で生きていってもらいたい! (山下氏のHPより)」

◆秋深き 図書館で 何学ぶ

図書館の積極的活用推進のため、日頃の教科書を使った授業とは異なる、教員のもうひとつの顔(専門の世界)を2人の先生に披露していただきました。参加した生徒から、近畿大学のマグロ養殖事業及び、書道家からみた書道の魅力など、知的な世界が広がったと好評でした。6日(金)「近大マグロの育て方」宮川直明先生(理科) / 9日(月)「書に親しむ」杉村明信先生(書道)

◆縄跳び大会 2年連続で記録更新(2回旋1150回)

本校で48年続く伝統行事、「縄跳び大会」が4日(水)開催され、2年2組岸部 凌君(バドミントン部)が、二回旋跳びで、昨年の同君が出した新記録1,000回を更新する1,150回を跳びました。「継続は力なり」の言葉どおり、日頃の部活動における粘り強さが、結果として表われたといえます。2年3組福西拓真君の813回、3年3組山田真也君の748回も、これまでの学年記録を上りました。



◆「税」について、私の考え

「税に関する高校生の作文」コンクールに1年生が取り組み、社会における税金の役割や、税と私たちの暮らしとの関係を考えました。その多くは、社会福祉や公共施設充実等について高校生の観点で自分の考えや提言をまとめた内容でした。

出品作品の中から、1年1組の吉田海君「暮らしと税金」で湯浅税務署長賞、1年1組の白水愛結さん「税を納めることについて」で有田地方租税教育推進協議会会長賞、1年4組の石田理葵さん「私が考える税金の使い道」で和歌山県租税教育推進協議会賞を受賞し、18日(水)に表彰されました。



12月の予定

- 1日～7日 2学期末考査
- 8日～18日 図書館クリスマスフェア
- 12日 2年公務員模試
- 17日 外務省高校講座
- 24日 終業式
- 24日～28日 三者面談(標準日)
- 25日～ 冬休み(教室開放)
- 1月1日、2日 センタープレテスト